

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成29年4月13日 (2017.4.13)

【公開番号】特開2016-153222(P2016-153222A)

【公開日】平成28年8月25日 (2016.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2016-051

【出願番号】特願2015-254168(P2015-254168)

【国際特許分類】

B 4 1 C 1/14 (2006.01)

B 4 1 N 1/24 (2006.01)

G 0 3 F 7/20 (2006.01)

D 0 6 P 5/00 (2006.01)

【F I】

B 4 1 C 1/14

B 4 1 N 1/24

G 0 3 F 7/20 5 1 1

D 0 6 P 5/00 1 0 8

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月10日 (2017.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スクリーン印刷用のスクリーンを作成するための装置であって、

予め張られ、紫外線感光乳剤が塗布されたスクリーンを長方形のフレームに設置するためのスクリーンベッドを有するハウジングであって、前記フレームは、第 1 端と、前記第 1 端と反対側にある第 2 端と、第 1 側面と、前記第 1 側面と反対側にある第 2 側面とを有する、ハウジングと、

前記フレームを位置付けるための、前記スクリーンベッドに取り付けられた見当合わせシステムであって、前記フレームの第 1 端と接触するための第 1 リテーナと、前記第 1 端に対して垂直の前記フレームの側面と接触するための、前記第 1 リテーナに対して垂直の第 2 リテーナと、前記フレームの第 2 端と接触するための付勢機構であって、前記フレームの第 2 端にわたる第 1 の平坦状壁部を有する付勢機構とを含む、見当合わせシステムと

、

を備える、装置。

【請求項 2】

前記ハウジングに接続され、前記スクリーンに印刷するために位置揃えされ、紫外線遮断剤のリザーバと流体連通しているプリントアプリケーションを更に備える、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記ハウジングに接続され、前記スクリーンを紫外線に露光させるために位置揃えされる紫外線光源を更に備える、請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記スクリーンベッド及び取り付けられた見当合わせシステムは、前記プリントアプリケーション及び前記紫外線光源に対して移動可能である、請求項 3 に記載の装置。

【請求項 5】

前記スクリーンベッド及び取り付けられた見当合わせシステムは、前記プリントアプリケーションに対して相対的な第 1 の方向に移動する、請求項 4 に記載の装置。

【請求項 6】

前記スクリーンベッド及び取り付けられた見当合わせシステムは、前記紫外線光源に対して相対的な第 2 の方向に移動する、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 7】

前記付勢機構はばねを含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

前記付勢機構は、前記第 1 の平坦状壁部に対して垂直に延びる第 2 の平坦状壁部を含み、前記第 2 の平坦状壁部は前記スクリーンのフレームの前記第 2 端を超えて外向きに延びるよう構成される、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 9】

前記付勢機構の前記第 2 の平坦状壁部が前記フレームの前記第 2 端全体に広がっている、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

前記付勢機構は、前記スクリーンベッドに固定されたストッパーを含む、請求項 8 に記載の装置であって、前記第 1 の平坦状壁部が前記フレームの前記第 2 端に力を与えることを可能にするため、前記ばねが、一方の端部位置で前記ストッパーと接続し、反対側の端部位置で前記第 1 の平坦状壁部と接続している、装置。

【請求項 11】

前記ストッパーは、前記スクリーンベッドの第 1 位置から前記スクリーンベッドの第 2 位置まで移動させることができる、請求項 10 に記載の装置。

【請求項 12】

前記第 1 リテーナは前記フレームの前記第 1 端に平行である、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 13】

前記第 1 リテーナは、前記スクリーンベッド上の複数の位置に配置可能である、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 14】

前記第 1 の平坦状壁部は前記プリントアプリケーションに対して外向きに付勢される、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 15】

前記第 1 の平坦状壁部は前記フレームの前記第 1 端を前記第 1 リテーナに押し付ける、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 16】

前記第 1 の平坦状壁部は、前記フレームの前記第 1 側面の一部と接触するための側面接触部分を含む、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 17】

前記第 1 の平坦状壁部の前記側面接触部分は、前記フレームの一部を受け入れるためのスロットを含む、請求項 16 に記載の装置。

【請求項 18】

スクリーン印刷用のスクリーンを作成するための装置であって、
前記装置は、

予め張られ、紫外線感光乳剤が塗布されたスクリーンを長方形のフレームに設置するためのスクリーンベッドを有するハウジングであって、前記フレームは、第 1 端と、前記第 1 端と反対側にある第 2 端と、第 1 側面と、前記第 1 側面と反対側にある第 2 側面とを有する、ハウジングと、

前記フレームを位置付けるための、前記スクリーンベッドに取り付けられた見当システムであって、前記フレームの第 1 端と接触するための第 1 リテーナと、前記フレームの前記第 2 端と接触するためのばね付きバリアを有する付勢機構とを含む、見当合わせシステ

ムとを備え、

前記バリアは、前記フレームの前記第 1 側面の第 1 部分と接触するための側面接触部分を含む、装置。

【請求項 19】

前記フレームの前記第 1 側面の第 2 部分と接触するように位置付けられた第 2 リテーナを更に備える、請求項 18 に記載の装置。

【請求項 20】

前記バリアの前記側面接触部分は、前記フレームの一部を受け入れるためのスロットを含む、請求項 18 に記載の装置。